

平成 18 年 2 月 7 日

## 平成 18 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況（連結）

上場会社名 株式会社エフアンドエム

( U R L <http://www.fmltd.co.jp/> )

代表者 代表取締役 森中 一郎

問合せ先責任者 取締役 管理本部副本部長 杉浦 友泰

上場取引所 大阪証券取引所 ヘラクレス

( コード番号 : 4771 )

T E L :( 06 ) 6339-7177

### 1 . 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における : 無

認識の方法との相違の有無

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有

連結（新規）1 社（連結 4 社）

公認会計士又は監査法人による関与の状況 : 無

### 2 . 平成 18 年 3 月期第 3 四半期の業績概況（平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日）

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期(四半期)純 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
18 年 3 月期第 3 四半期	3,359( 27.6)	608(718.9)	549( - )	148(284.9)
17 年 3 月期第 3 四半期	2,633( 2.0)	74( - )	25( - )	38( - )
(参考)17 年 3 月期	3,823( 1.2)	333( 81.0)	263(291.6)	61( - )

	1 株当たり当期純利益	潜 在 株 式 調 整 後 1 株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
18 年 3 月期第 3 四半期	1,018 46	993 63
17 年 3 月期第 3 四半期	3,434 68	- -
(参考)17 年 3 月期	5,415 45	5,336 94

(注) 1 . 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を表示しております。

2 . 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

3 . 18 年 3 月期第 3 四半期の 1 株当たり当期純利益ならびに潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益につきましては、18 年 1 月 4 日を基準日（18 年 1 月 5 日効力発生）として実施した 1 : 4 の株式分割後の発行済株式数で計算しております。

4 . 17 年 3 月期第 3 四半期の潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益額につきましては、希薄化効果を有している潜在株式が存在していないため記載しておりません。

#### [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当社グループの第 3 四半期（平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日）の連結業績は、売上高 3,359 百万円（前年同期比 27.6% 増） 営業利益 608 百万円（718.9% 増） 経常利益 549 百万円、当第 3 四半期純利益 148 百万円（前年同期比 284.9% 増）となりました。

エフアンドエムクラブ事業およびアウトプレースメント事業の売上高が対前年同期比減になったものの、記帳代行事業が前年度に引き続き好調であったことに加え、新規事業である「 Tax House 」加盟数も好調に推移したことにより、当第 3 四半期連結売上高は前年同期比 27.6% 増加致しました。

また、売上高の増加に加え、従来からのローコストオペレーションにより、既存事業の売上原価も対前年同期比 10.2% の減少したことが、主に「 Tax House 」事業関連におけるブランド広告費等の販管費の増加を吸収するかたちとなり、営業利益以下の利益水準も増加し、利益率も大幅に改善することとなりました。

(2) 部門別の売上高内訳

	18年3月期第3四半期 (当四半期)		対前年同期増減率	17年3月期第3四半期 (前四半期)		参考 前期(通期)	
	金額	構成比		金額	構成比	金額	構成比
アウトソーシング事業	百万円 1,670	% 49.7	% 67.6	百万円 996	% 37.9	百万円 1,586	% 41.5
エファンドエムクラブ事業	940	28.0	3.8	977	37.1	1,352	35.4
アウトプレースメント事業	402	12.0	4.9	423	16.1	550	14.4
不動産事業	86	2.6	7.6	94	3.6	125	3.3
その他の事業	258	7.7	83.2	141	5.4	209	5.4
合計	3,359	100.0	27.6	2,633	100.0	3,823	100.0

【アウトソーシング事業】

・記帳代行事業

記帳代行事業におきましては、引き続き会員獲得に注力するとともに、「Tax House」事業との相乗効果を高めるよう他事業との連携を深めてまいりました。会員数は順調に推移し、当第3四半期末(平成17年12月31日)の会員数は33,982人となり、前期末(平成17年3月31日)より1,048人の増加となりました。

・「Tax House」事業

当期より本格的に開始いたしました、「Tax House」事業は、加盟促進・ブランド強化・商品ラインアップの強化等に努めてまいりました。

加盟店開発は、各地でのセミナー開催および加盟店よりの紹介等で順調に推移してまいりました。特に下半期以降、「Tax House」ブランド強化策として、各種メディア等において実施した広告宣伝により認知度が高まることで、加盟ペースが上がる結果となりました。

また、商品ラインアップの強化のため、銀行・保険・証券・ノンバンク等との提携を積極的に進めるとともに、証券仲介業および貸金業の登録申請を実施するなど、「ワンストップ・ファイナンシャル・ショップ」の実現に向けて、努めてまいりましたことにより、当第3四半期末時点(平成17年12月31日)での加盟店数は217件、平成18年2月7日には累計254件となり、前期末(平成17年3月31日)より224件の増加となりました。

以上の結果、当第3四半期のアウトソーシング事業における売上高は1,670百万円(前年同期比67.6%増)となりました。

【エファンドエムクラブ事業】

エファンドエムクラブ会員事業につきましては、金融機関や事業会社との関係を強化するとともに、

「Tax House」加盟店との連携を深め、会員企業增加に向けて、営業ルートの再構築を進めてまいりました。この結果、当第3四半期末(平成17年12月31日)の会員企業数は4,100社となり前期末(平成17年3月31日)より237社の減少となり、当四半期におけるセグメント全体の売上高は前年同期比3.8%減少の940百万円となりました。

【その他】

・アウトプレースメント事業

アウトプレースメント事業は旺盛な人材需要により、引き続き再就職支援マーケットは厳しい状況にあるものの、再就職支援の新規受注や研修事業への注力することで、収益の改善傾向が顕在化してまいりました。この結果、当第3四半期売上高は4.9%減少の402百万円となりました。

・不動産事業

当第3四半期の不動産事業における売上高は86百万円となりました。

なお、当事業での売上高は当社大阪本社が所在する、自社保有物件からの賃貸収入であります。

(3) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
18年3月期第3四半期	百万円 6,086	百万円 3,237	% 53.2	円 21,368 銭 31
17年3月期第3四半期	5,132	1,923	37.4	171,412 82
(参考)17年3月期	5,297	2,026	38.3	173,401 73

(注)18年3月期第3四半期の1株当たり株主資本につきましては、18年1月4日を基準日(18年1月5日効力発生)として実施した1:4の株式分割後の発行済株式数で計算しております。

【連結財政状態の変動状況に関する定性的情報等】

項目	17年3月期第3四半期	増減額	前期末
(資産)	百万円	百万円	百万円
現金及び預金	1,089	462	627
その他流動資産	262	81	180
滞留債権	515	64	450
貸倒引当金	187	69	118
その他投資その他の資産	329	301	28
(負債)			
短期借入金	204	115	319
未成業務受入金	147	146	294
その他流動負債	325	88	236
社債	1,256	178	1,434
偶発損失引当金	172	109	63
(資本の部)			
資本剰余金	2,062	978	1,084
利益剰余金	325	124	200
自己株式	-	71	71

- (注)1.項目ごとの変動額が総資産の1%を超えるものを記載しております。  
 2.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
 3.現金及び預金の増加は、自己株式処分及び当四半期当期純利益増加等によるものです。  
 4.その他流動資産の増加は、前渡金等の増加によるものです。  
 5.滞留債権の増加は記帳代行事業の小口売掛金合計の一部を滞留債権に振り替えたためです。  
 6.貸倒引当金の増加は滞留債権の一部を貸倒引当金に繰り入れたためです。  
 7.その他投資その他の資産の増加は現金及び預金の一部を長期性預金に振り替えたためです。  
 8.短期借入金の減少は返済によるものです。  
 9.未成業務受入金の減少はアウトプレースメント事業における、受入人数減少によるものです。  
 10.社債の減少は社債償還によるものです。  
 11.資本剰余金の増加は自己株式処分によるものです。

3. 平成 18 年 3 月期の連結業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）  
(業績予想に関する定性的情報等)  
平成 18 年 3 月期通期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）の連結および個別の業績予想につきまして、平成 17 年 11 月 9 日に公表した業績予想からの変更はございません。

(1) 連結業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

売上高	経常利益	当期純利益
百万円 通 期 4,328	百万円 690	百万円 229

(2) 個別業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

売上高	経常利益	当期純利益
百万円 通 期 3,626	百万円 691	百万円 247

上記予測は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

1. 第3四半期連結財務諸表

(1) 第3四半期連結貸借対照表

区分	当第3四半期末 (平成17年12月31日)		前第3四半期末 (平成16年12月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産				
1. 現金及び預金	1,089,662		263,746	
2. 受取手形及び売掛金	590,440		535,315	
3. たな卸資産	119,477		225,420	
4. 繰延税金資産	37,964			
5. その他	262,043		204,307	
貸倒引当金	5,207		3,321	
流動資産合計	2,094,380	34.4	1,225,468	23.9
固定資産				
(1) 有形固定資産				
1. 建物及び構築物	1,084,619		1,108,633	
2. 機械装置及び運搬具			48	
3. 土地	729,631		729,631	
4. その他	109,689		115,281	
有形固定資産合計	1,923,940		1,953,594	
(2) 無形固定資産				
1. 営業権			150	
2. 連結調整勘定	118,120		113,344	
3. その他	106,211		130,579	
無形固定資産合計	224,331		244,074	
(3) 投資その他の資産				
1. 投資有価証券	250,717		199,155	
2. 長期貸付金	16,500		32,550	
3. 繰延税金資産	228,863		295,093	
4. 滞留債権	515,058		418,077	
5. 差入保証金	245,975		261,662	
6. 保険積立金	432,236		457,064	

区分	当第3四半期末 (平成17年12月31日)		前第3四半期末 (平成16年12月31日)			
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
7. その他	329,789	65.4	52,635	75.1		
貸倒引当金	187,926		57,413			
投資その他の資産合計	1,831,214		1,658,825			
固定資産合計	3,979,487		3,856,494			
繰延資産	12,890		50,070			
社債発行費			50,070	1.0		
繰延資産合計	12,890					
資産合計	6,086,758		5,132,033			
(負債の部)						
流動負債						
1. 支払手形及び買掛金	15,599	19.5	12,878	23.5		
2. 一年内償還予定社債	258,000		258,000			
3. 短期借入金	204,480		405,680			
4. 未成業務受入金	147,917		172,040			
5. 未払法人税等	185,021		41,068			
6. 賞与引当金	52,329		56,068			
7. その他	325,008		258,675			
流動負債合計	1,188,355		1,204,411			
固定負債						
1. 社債	1,256,000	26.3	1,514,000	35.4		
2. 長期借入金	108,480		176,760			
3. 偶発損失引当金	172,879		44,745			
4. その他	63,329		80,759			
固定負債合計	1,600,688		1,816,265			
負債合計						
	2,789,044	45.8	3,020,677	58.9		
(少数株主持分)						
少数株主持分	59,731	1.0	188,104	3.7		

区分	当第3四半期末 (平成17年12月31日)		前第3四半期末 (平成16年12月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
(資本の部)				
資本金	884,557	14.5	826,000	16.1
資本剰余金	2,062,966	33.9	1,044,700	20.3
利益剰余金	325,033	5.3	177,567	3.5
その他有価証券評価差額金	34,574	0.6	53,685	1.0
自己株式			71,330	1.4
資本合計	3,237,982	53.2	1,923,251	37.4
負債、少数株主持分及び資本合計	6,086,758	100.0	5,132,033	100.0

(2) 第3四半期連結損益計算書

区分	当第3四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)		前第3四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
売上高	3,359,641	100.0	2,633,159	100.0
売上原価	882,737	26.3	982,751	37.3
売上総利益	2,476,904	73.7	1,650,407	62.7
販売費及び一般管理費	1,868,112	55.6	1,576,066	59.9
営業利益	608,791	18.1	74,341	2.8
営業外収益	6,213	0.2	8,999	0.4
営業外費用	65,143	1.9	57,651	2.2
経常利益	549,861	16.4	25,688	1.0
特別利益	156,318	4.7	8,327	0.3
特別損失	393,543	11.7	54,591	2.1
税金等調整前第3四半期純利益	284,990		20,574	0.8
税金等調整前第3四半期純損失				
法人税、住民税及び事業税	4,764	8.3	32,448	
法人税等調整額	280,226		17,536	14,912
少数株主損失	35,006	1.0		74,023
第3四半期純利益	148,323	4.4		38,537
				1.5